

全国学校ギター合奏コンクール 2023 審査講評

B-1 番 団体名:桐朋女子中学・高等学校ギター部

自由曲 曲名:Summer/久石譲(岡本和也編)

審査員名	自由曲
有馬	マナー○ アナリーゼ○ 技術○ 音色○。13名の皆さん、コンクールトップを飾るチャンスを得られて良かったですね。個性的な演奏聴きましょう。ゆっくりのテンポから始まる軽やかで明るい音色はなかなかユニークです。中音の配慮をもう少しすとなお一層良くなると思います。高音と低音の中間にあってなかなか難しいと思うが段落のところ、少々変な和音がありました。初めの速度に戻る3部形式うまくまとまってると思います。
新堀	マナー△アナリーゼ△ 技術 △音色△指揮必要です。ズーンとくる低音楽器が欲しい。ギタロン必要です。平坦な演奏に工夫をしてください。低音を弾く指に音圧をかける角度が必要です。全体に表面板をもう少し立てるともっと音が出やすくなります。
竹内	ギターを楽しむ、音楽を楽しむのが一番大切です。メロディー、内声、バスの全パートが生き生きとした中でバランスを取れるとより良くなります。でも和声の変化に喜びをかみしめる感じが伝わる場所もあり、なかなかのびのびとして好感もちました。83小節からのバスが不明瞭になったのが惜しまれます。
猿谷	2拍を1拍として首で合わせていたが半拍(C1/4)で刻めばもっと合いやすい。結局2/2拍子として演奏していることになってしまう。清らかな初々しい響きが好感を持てる。
堀	拍の取り方、強弱拍取って欲しい。ずっと頭振って取らずに。メロディーの中、また、曲の大きな区切りごとに色彩感の違い、音楽の立体感生まれてくる。 2nd、3rdの掛け合いは2パートで1つになるように(弾き終わり、拍頭強すぎると・・・)チューニング、ハーモニーもう少しピッチ合わせて。指揮なしでも崩れず、よく合わせられている。
柴田	音色、高音に注意。強く弾いた音、特に高音が割れていることに気づいていない。指揮者がいないのに統制がよく取れている。時間が進むにつれて彼らの良さが伝わってくる。あの首振りによく合うものだ！裏打ちの首振りを練習すればもっと良くなると思う。
中島	マナー○ アナリーゼ○ 技術△+、音色△+。指揮なしでよく揃って弾けています。ダイナミクスの付け方も構成もよく考えられています。一人一人の右指のタッチをソロと同じように基本練習として精進すればギターの音色の柔らかみとか表現できてより良くなると思います。ずっとギター続けて欲しいグループです。おめでとうございます。

【お問い合わせ】

全国学校ギター合奏コンクール 2023 開催事務局(現代ギター社内)

〒171-0044 東京都豊島区千早 1-16-14

Tel.03-3530-5341